

令和3年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
生理学Ⅲ		講義	酒巻 直美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
理学療法において、運動に対する生理反応を理解することは極めて重要である。本講義では、解剖学、生理学で学んでいる内容を基礎として、運動に対する生理反応を中心に学習を行う。特に神経系、筋活動、循環系、代謝系の知識を整理し、生理反応の基本的知識を習得することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 解剖学ⅠⅡ、生理学ⅠⅡで学んでいる知識を説明することができる。 2. 運動における神経系、筋活動、循環系、呼吸系、代謝系の生理反応を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	運動と神経系(1) 神経系基礎			
2	運動と神経系(2)			
3	運動と筋活動(1) 運動と骨格筋・筋収縮のメカニズム			
4	運動と筋活動(1) 運動単位・筋収縮の種類と張力曲線			
5	運動と筋活動(1) 運動とエネルギー代謝			
6	運動と神経系、筋活動まとめ			
7	運動と循環系(1) 循環系基礎			
8	運動と循環系(2) 運動と循環反応			
9	運動と循環系(3) 運動と循環反応			
10	運動と呼吸系(1) 呼吸系基礎			
11	運動と呼吸系(2) 運動と呼吸応答			
12	運動と循環系、呼吸系まとめ			
13	運動と代謝			
14	運動と代謝 体温調節			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%			
レポート				
小テスト				
平常点		出欠状況、授業態度を評価し、総合点から減点する場合がある		
その他	20%	課題の実施と提出状況を評価する		
自由記載	自己学習用の課題を配布するので必ず自己学習すること			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載	随時プリントを配布する。必ず整理しておくこと。			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
からだの構造と機能	A. シェフラー他		西村書店	
リハビリテーション運動生理学	玉木彰・解良武士		メジカルビュー社	
自由記載	「からだの構造と機能」、および解剖学講義ノート、生理学ⅠⅡの講義ノート等を持参し、復習しながら学ぶこと			
備考				
解剖学ⅠⅡ、生理学ⅠⅡの内容を復習し受講すること				